

平成 28 年 9 月 6 日  
消 防 庁

## 「屋外貯蔵タンクの検査技術の高度化に係る調査検討会」の開催

屋外貯蔵タンクの検査水準を確保したうえで新しい技術を用いて検査方法の高度化・合理化を図るため、「屋外貯蔵タンクの検査技術の高度化に係る調査検討会」（以下「検討会」という。）を開催することとしたのでお知らせします。

## 1 背景・目的

危険物を大量に貯蔵する屋外タンク貯蔵所は、過去の甚大な流出事故等の教訓を踏まえ、補修工事や保安検査等の際には各種検査を行い、その健全性を確認することとされていますが、現在の検査方法の中には多くの時間や費用がかかるものもあります。

これを踏まえ、タンク底部の腐食防止用のコーティングを一度剥離して溶接箇所欠陥の有無を確認する溶接部検査や、大量の工業用水を使用して変形や漏えいの有無を確認する水張検査について、検査水準を確保したうえで新しい技術を用いて検査方法の高度化・合理化を図るため、新しい検査方法に必要な性能、運用方法等について検討を行うことを目的に開催するものです。

## 2 検討項目

- ・屋外貯蔵タンクのコーティング上からの底部溶接部検査に関する事項
- ・屋外貯蔵タンクの水張検査の合理化に関する事項
- ・その他必要な事項

## 3 スケジュール等（第 1 回開催予定）

日時：平成 28 年 9 月 12 日（月） 14:00～16:00

場所：経済産業省別館 3 階 302 室 共用会議室

## 4 委員

別紙のとおり



[お問い合わせ先]

消防庁危険物保安室 七條補佐、松坂係長、佐々木事務官

TEL 03-5253-7524（直通） FAX 03-5253-7534

「屋外貯蔵タンクの検査技術の高度化に係る調査検討会」委員  
(五十音順)

- 今木 圭 電気事業連合会 工務部副部長
- 亀井 浅道 元横浜国立大学 特任教授
- 菅野 浩一 川崎市消防局 予防部 危険物課長
- 岸川 有一 石油連盟 設備管理専門委員会 タンク部会長
- 座間 信作 横浜国立大学 リスク共生社会創造センター 客員教授
- 寒川 慎也 危険物保安技術協会 タンク審査部長
- 塩見 晃也 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構  
備蓄企画部 特命調査役
- 高橋 弘幸 一般社団法人 日本非破壊検査工業会
- 土橋 正彦 横浜市消防局 予防部 指導課長
- 西 晴樹 消防庁消防研究センター 火災災害調査部長
- 西上 真人 石油化学工業協会
- 野本 敏治 東京大学名誉教授
- 三原 毅 東北大学大学院工学研究科 材料システム工学専攻教授
- 八木 高志 危険物保安技術協会 土木審査部長
- 山内 芳彦 一般社団法人 産業機械工業会
- 山田 實 横浜国立大学 リスク共生社会創造センター 客員教授
- 山中 宏之 一般財団法人 エンジニアリング協会